

TOKYO働き方改革宣言

社員一人ひとりの意思、能力、事情に応じた多様で柔軟な働き方を目指して改革に取り組みます。

平成31年3月29日
リバーフィールド株式会社

目標

働き方の改善

社員全員の時間外労働が月25時間以内となるよう業務内容の再確認、平準化を図ります。

休み方の改善

全社員が休暇を取得しやすい雰囲気をつくり(現状の有給残日数の確認や有給休暇取得の意義の再確認)、年次有給休暇取得率70%以上を目指します。管理職は自らの取得の促進と部下への指導を徹底します。

取組内容

働き方の改善

フレックスタイム制度を維持・拡充し、早朝からの利用もできる制度とする見直しを検討します。

職務分析を行い、事務の効率化、IT化ができないかの検証を行い、社員全員の時間外労働が月25時間以内となるよう取り組みます。

休み方の改善

- ・年次有給休暇を取得しやすい環境の整備を行うと同時に、管理職、従業員の認識向上に取り組みます。
- ・社員の有給休暇取得率を定期的にチェックし、ミーティング時などに現状把握と改善のための討議を行える環境を整えます。